

令和7年度前期（4～7月） 都府県		岩手県が一千頭超える 都府県別の牛群審査と	
審査・調査とともに低調 令和7年度前期（4～7月） 都府県		は初めて全国の酪農家が数が一万戸を割る状況下、特に体型調査におお下、特に体型調査の状況では協力農家の大幅減が影響し、今期実績は前年同期比80・1％の厳い結果となった。	
都府県の体型審査は4月～7月で前期の日程を終えた。ホルスタイン種の牛群審査は3193頭、牛群奨励・個体審査は223頭、合計3416頭を実施し、前年同期比99・1％となり30頭減少した。他品種では、ジャージー種29頭（7頭増加）、ブラウンスイス種10頭（6頭増加）の審査を実施した。		岩手県が一千頭超える 都府県別の牛群審査と	
また、後代検定ヤングサイア材料娘牛とその同期牛の体型調査は、376頭減少した3493頭（836頭減少）の体型（73頭を収集し）、SNP体型審査は282戸1346頭（116頭減少）の体型データを収集した。		岩手県が一千頭超える 都府県別の牛群審査と	
この結果、ホルスタイン種、ジャージー種、ブラウンスイス種は合計8品種の審査頭数は合計8294頭、前年同期比89・5％となり969頭減少となった。		岩手県が一千頭超える 都府県別の牛群審査と	
第16回全日本ホルスタイン共進会の開催年を迎え、有料の体型審査は会員酪農家の理解と協力により前年同期比9割台に留まった一方、令和の酪農危機や高齢化・後継者不足を背景に、酪農家の離農が加速し、昨年10月に		岩手県が一千頭超える 都府県別の牛群審査と	
このように、今期体型調査の審査は前年度を下回る結果となったが、厳しい情		岩手県が一千頭超える 都府県別の牛群審査と	

勢下において積極的に事業協力いただいた会員諸農家に感謝申し上げます。
 また、11月から予定している後期日程においても、体型審査の定例的継続に向け、支部・承認団体をはじめとする関係各機関のご理解とご協力を願いました。

●線形主要形質
 「高さ」の基準値変更
 我が国のホルスタイン種雌牛が年々大型化の傾向にあるなか、日本ホルスタイン協会は本年4月から、線形主要形質「高さ」の基準値を変更した。具体的にはこれまでのスコア5「142cm」を2ポイント上げた「148cm」に変更し、これまでスコア化されなかった「157cm」「160cm以上」

に対応、細分化を図ることとした。また、「高さ」の評価にスコア1〜9を活用することに変更はない。なお、ホルスタイン種雌牛の大型化は世界的にも同様の傾向にあり、WHFF（世界ホルスタイン・フリースタン連盟）では、2022年9月にスイスで開催した審査委員ワークショップにおいて、「高さ」のスコア1〜9に伴う目盛りを各国の状況に応じて、それぞれが設定するよう勧告している。

●線形主要形質に「前肢方向」を採用
 日本ホル協は、2002年9月に開催されたWHFF評議員会において新たな国際標準形質として「乳房の傾斜」と「前肢方向」の採用が決定されたことを受け、本年4月から線形主要形質に

初秋の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
 審査委員

この度、長年にわたり審査委員として職務を遂行してまいりました方が、今月をもち退任することとなりました。
 審査委員としてご厚意を担っていただきました間、全国の酪農家、全国酪農団体、酪農関係団体には大変お世話になりました。紙面をおとお

「前肢方向」を追加し、データ収集を開始した。なお、「乳房の傾斜」

とお礼

植原 友一郎

はして厚く御礼申し上げます。
まず、振り返れば、昭和60年
群馬県内の畜産振興を目的とした、群馬県家畜登録協会へ入会し、牛乳牛、羊乳牛、豚、和牛の登録業務に従事しておりましたところ、日本ホル協で審判委員として活躍してまいりました。佐藤審査員並びに山本審査委員との面々が、平成19年度定期の審査も予定して退職することにもなり、24年間勤務しました。

は、既に2007年8月には、公式評価から評価員の公選を行っている。

植原審査委員を囲んで

(団体総合生活保険 がん補償)

- がんと診断確定※1
されたときに、
- 100万円**
- をお支払い
します。
- ※1 がんの診断確定は、病理組織学的所見により、
医師等によって診断されることを要します。
- (50歳以上50万円タイプ有り)**

※1 がんの診断確定は、病理組織学的所見により、**(50歳以上50万円タイプ有り)**
医師等によって診断されることを要します。

◎毎年3月1日時点(団体契約の保険期間の初日時点)の満年齢に応じた掛金に変わります。

2025年2月作成 24TC-006885

この広告は東京海上日動火災保険株式会社を引受保険会社とする団体総合生活保険(がん補償)の概要についてご紹介したものです。ご加入者の保険期間(補償期間)の初日よりそのをくめ90日(待機期間)を経過した日の翌日の午前0時より前にがんが診断確定された場合、保険金をお支払いいたします。ご加入にあたっては、必ず重要事項説明書をおくってください。ご不明な点等がある場合には、下記(お問い合わせ先)までお問い合わせください。

住所：〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4 TEL: **03-3515-4151** (受付時間/平日9:00～17:00)